



ま ち の わ だ い

町内の主なできごとと、頑張っている皆さんの姿をお伝えします！



5/31



チャレンジデー2017

初の50%超えも惜敗

幕別町チャレンジデー2017が実施されました。今年は秋田県男鹿市と対戦し、運動に参加した住民の参加率を競いました。対戦の結果は、51.1%の参加率でしたが、惜しくも敗れました。チャレンジデーをきっかけに、日常生活に運動を取り入れ、健康な体をつくりましょう。



6/6



花いっぱい運動

交流しながら楽しく花植え

手づくりのまち推進委員会忠類事業部による「花いっぱい運動」が行われ、忠類地域の国道沿いや公共施設に花の苗が植栽されました。地域の住民や事業所、忠類中学校2年生など100人以上が参加し、楽しく交流しながら、ペゴニアなど約4,000株を丁寧に植えていました。



5/20



農業体験塾を開催

大きな牛にビックリ

農業体験塾は、農業と食糧の関わりに興味と、理解を深めることを目的に、毎年開催しています。今年は11人の小学生が参加し、酪農体験と野菜(コーン、枝豆)の種まきを行いました。秋には、2回目の農業体験塾が開催予定で、この日まいた種の野菜を収穫します。



5/24~
5/26



町営牧場受入れ開始

町営牧場に一斉入牧

町営牧場で牛や馬の受け入れが始まりました。入牧初日の24日、共栄牧場では午前8時半から肉牛や乳牛を乗せたトラックが続々と到着。職員が番号を確認し、駆虫剤塗布を終えると、牛たちは広大な牧草地に放たれました。今年は共栄、晩成、南勢の3牧場で約950頭を10月中旬まで受け入れます。



6/6



十勝地区サッカー協会がゴールを寄附

町へサッカーゴール2組寄附

一般社団法人十勝地区サッカー協会(金澤会長)から少年用サッカーゴール2組(ネット付)が寄贈されました。当日、寄贈に訪れた羽賀専務理事は「十勝サッカーの拠点である、札内川河川敷サッカーグラウンドの復旧に役立ててもらいたい」と話していました。



6/9



ハンギングバスケット講習会

かわいらしい花が並ぶ

町手づくりのまち推進委員会が主催しハンギングバスケット講習会が、札内コミュニティプラザで開催されました。17人が参加し、あざやかな12種類の花を使い、バスケットづくりに真剣に取り組んでいました。参加者は、「ひとりで作るの難しいけど、とても楽しい」と話していました。



5/25



忠類保育所ミニ農園づくり

早く大きくなあれ！

忠類保育所でミニ農園の植えつけ作業が行われました。野菜の持つ栄養や植え方について、イラストや実際に苗を見て学習した後、園児は一斉に農園へ飛び出し、保護者で農業を営む山下史祥さんの指導のもと、ジャガイモや枝豆などの野菜を元気よく植えつけていました。



5/30



幕別高校ボランティア局

緑の募金呼びかけ10,283円

幕別高等学校ボランティア局(12人)が募金活動をして集めた緑の募金10,283円が、町に預けられました。ボランティア局のメンバーは、5月22日から24日にかけて校門前や町内のスーパーで街頭啓発などを行い、募金を呼びかけました。局長の高橋沙椰さんは、「呼びかけを始めたときは少し恥ずかしかったが、皆さんが快く募金をしてくれてうれしかった。」と話していました。



糠内小学校



札内中学校



幕別小学校



幕別中学校



札内南小学校



忠類小学校



白人小学校



札内東中学校



札内北小学校



明倫小学校



糠内中学校



忠類中学校



古舞小学校



途別小学校

熱く燃えた！ 体育祭・運動会

5月下旬から6月中旬にかけて、町内の小中学校14校で体育祭と運動会が行われました。今年は天候に恵まれず、肌寒い中で行われた学校もありましたが、子どもたちは元気いっぱい！練習の成果を発揮しました。



6/9

緊急街頭啓発の実施

交通事故に注意！

6月に入り、十勝管内で多数の交通事故が発生したことを受け、帯広警察署、十勝総合振興局、他町村と連携し、緊急の街頭啓発を国道38号線沿いの新川地区で行いました。町内でも多くの交通事故が発生していますので、交通ルールを守り、安全運転に努めましょう。



6/13

アルコ236新露天風呂オープン

青空の下、ゆったり温泉楽しむ

ナウマン温泉ホテルアルコ236の新露天風呂がオープンし、たくさんの利用客が訪れました。増設した露天風呂は円形と長方形が1つずつで、夜は散りばめられた蓄光石が光ります。入浴を楽しんだ千葉勝善さんは「雰囲気も良く、とても気持ちが良い」と笑顔。この日は先着100人に「ゆり根入り赤飯」が配られました。



6/14

株式会社ニッタクス

非金属の車椅子を町へ寄贈

株式会社ニッタクス(新田潔社長)から、今年1月の役場庁舎への寄贈に続き、完成した札内コミュニティプラザに非金属の車椅子が寄贈されました。この非金属の車椅子は、空港の保安検査用の金属探知機や航空機内での利用を想定し、同社が開発しました。



6/18

北海道知事杯第31回国際パークゴルフ大会

国・世代をこえて交流

第31回パークゴルフ国際大会が、発祥の地「つつじコース」と「サーモンコース」で開催されました。今年は、韓国やナイジェリアなど11か国から261人が出場しました。競技終了後は焼肉を囲んで交流会を行い、互いの健闘を称えあいました。

